

2018 年度 F D 実施報告書

学部・学科	幼児保育学科
<p>FD 取り組みへの理念・目標</p> <p>平成 30 年度の学科 FD は、年間テーマを平成 29 年度から引き続き「学生指導体制の強化と改善」を理念とし、学科内の FD 委員会が計画・立案したテーマ・内容について、原則的に毎月 1 回、助手も含めた全教員が参加して検討・協議を重ねることを目標とする。また、全学共通の FD である教育ワークショップ、及び短期大学部 FD 研修会に参加する。</p>	
回数、期間、実施日等	実施事項・内容、実施組織、評価項目等
第 1 回 4 月 12 日	<p>テーマ「平成 30 年度の年間テーマとスケジュールについて」</p> <p>平成 30 年度学科 FD ワークショップの年間テーマとスケジュールを確認し、全教員の各種課題の共通理解を図った。</p>
第 2 回 4 月 26 日	<p>テーマ「推薦入試における指定校及び人数の検討」</p> <p>平成 31 年度推薦入学選考試験における指定校の検討及び指定校推薦の人数の検討を実施した。検討の結果、指定校および人数を追加することとした。</p>
第 3 回 5 月 10 日	<p>テーマ「推薦入試における指定校の追加指定と今後の見通し」</p> <p>第 2 回の FD における検討内容に引き続き、平成 31 年度推薦入学選考試験における指定校の検討及び指定校推薦の人数の検討を実施した。検討の結果、一部を除き指定校推薦人数を追加した。</p>
第 4 回 5 月 31 日	<p>テーマ「学外実習指導体制についての検討」</p> <p>担当者の変更もあり、今年度の新たな学外実習の指導体制の在り方について検討を行った。</p>
第 5 回 6 月 28 日	<p>テーマ「厚生労働省改正省令への対応について」</p> <p>厚生労働省改正省令に基づくカリキュラムの見直しを行い、科目の再編や名称変更などについて新たな案を検討し確認した。</p>
第 6 回 7 月 26 日	<p>テーマ「新大学入学者選抜要項についての検討」</p> <p>新大学入学者選抜要項案について、教職教育委員の解説で検討を行った。</p>
第 7 回 9 月 27 日	<p>テーマ「教育課程の再編についての検討 1」</p> <p>再課程認定に対応した教育課程の再編について検討し、学科教員で共通理解を図った。</p>

第8回 10月25日	<p>テーマ「教育課程の再編についての検討2」</p> <p>第7回のFDにおける検討内容に引き続き、再課程認定に対応した教育課程の再編について検討を行った。</p>
第9回 11月29日	<p>テーマ「平成31年度推薦入試の振り返りと新入試制度の対策について」</p> <p>推薦入試を振り返り、改善点について共通理解を深めた。また、新入試制度への課題について検討を行った。</p>
第10回 1月24日	<p>テーマ「初年次教育（幼児保育基礎セミナー）の見直しと改善」</p> <p>平成30年度に実施した幼児保育基礎セミナーについて省察し、変更点、改善点等を検討した。ゼミ決定時期など、懸案事項についても新たな期間設定を行った。</p>
第11回 2月28日	<p>テーマ「2020年度入試案の検討および平成30年度年間FDのまとめ」</p> <p>2020年度入試案について検討を行った。加えて平成30年度の学科FDワークショップを省察し、来年度の学科FDワークショップのテーマを検討した。</p>
第12回 3月7日	<p>テーマ「平成30年度就職の実態と平成31年度に向けた取り組み」</p> <p>就職課との連携のもと、平成30年度の幼児保育学科の就職状況について省察を行い、来年度に向けた就職支援のあり方を検討した。</p>

「教育システム改革 2014 (FD2014)」の進捗状況

項目	主な実施内容	進捗状況	補足説明
授業科目の組織的な管理	ルーブリックの導入	<input type="checkbox"/> 未着手 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済	FD推進委員会を中心に、ルーブリックの導入について学科内で検討中である。まずは試験的に導入できるところから着手する予定。
教員の教育力に対する評価の導入	授業アンケート結果の組織的な活用	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 実施済	授業評価アンケートの結果について、各教員のコメント回答を徹底するとともに、総合評価のフィードバックにおいて活用している。
教育方法の改善	アクティブラーニング (特にPBL)の推進 PBL：課題解決型授業	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 実施中 <input checked="" type="checkbox"/> 実施済	ALについては現在多くの科目の中で取り入れられており、実践中である。今後は学生の負担が集中しないように、学科横断で実態の把握を行う。